五木東小

第37号

学校便り

文責

生田　文明

第一三六回卒業証書授与式

桜の花がほころび始めた三月二十四日、第一三六回卒業証書授与式を挙行しました。

卒業生が入学の時に西小学校と、三年生の時には北小学校との統合により、同級生も増え、四名がこの日の卒業式を迎えることになりました。徒歩からスクールバスへ、新しい友だちとの出会いなど、学校の生活や学習環境が大きく変わる中、その環境に慣れるための苦労も多かったのではと思います。しかし、四名で力を合わせ、下級生を絶えずリードし、とても優しい六年生でした。

卒業証書を授与した後、一人一人が将来の夢を発表しました。私のはなむけの言葉の中で、その夢の実現に向けて大切なことを話しました。六年間の様々な思い出がよみがえり、とても感動的な卒業式となりました。

心も体も大きく成長した卒業生。家族や地域の方々・下級生・先生方に見送られ、立派に小学校を巣立っていきました。

夢の実現に向け、中学校でも頑張ってくれると信じています。「六年間、がんばったね」とほめてあげたいです。

～修了式～

根っ子を大きく育てよう

二十三日、修了式を行いました。三十九名の児童一人一人に修了証を渡したあと、児童は、これからの目標をそれぞれ発表しました。

目標を達成するには、日々の努力が大切である。このことを校庭に咲き始めたたんぽぽを見せながら話しました。

「花を咲かせるためには、根を太く丈夫に育てることが大切である。日々の練習、学習をこれからも大切にし、丈夫な根っ子を育てて一人一人の花を咲かせましょう」と話しました。

花の部分だけでなく、根っ子にも思いを馳せることができる子どもになってもらいたいと思います。

タイム カプセル

卒業記念に、将来の夢や心に残った小学校時代の思い出を綴った手紙。また、小学校での様々な思い出に残る写真や動画を記録したＤＶＤをタイムカプセルに収め、正門脇の百周年記念碑横に埋めました。

次に開けるは、八年後の二〇二三年成人式の日。その日の自分は？同級生は？今からとても待ち遠しいです。

開封の日、さらに大きく成長した同級生が全員集合します。

お世話になりました～退任式～

二十七日に退任式を行いました。

今回の異動で、左記の六名が本校を去ることになりました。

○退職者

支援員　竹下　暁美
（在職三年）

調理員　山本　美紀
（在職一年）

○転任者

校　長　生田　文明
（在職二年　八代市立第八中学校へ）

事務職員　木﨑　正邦
（在職七年　一武小学校へ）

教　諭　福田　蘭
（在職三年　菊池市立菊之池小学校へ）

支援員　佐野　貴志
（在職三年　あさぎり中学校へ）

先生方には大変お世話になりました。

また、退職・転出する職員への保護者、そして地域の皆様によるたくさんのご支援・ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。